

家庭ごみの出し方

家庭ごみ収集のお問い合わせ
 環境管理事務所 生活環境課
 ☎(0884) 22-0001
 (午前7:30~午後3:30までに)
 環境管理課 ☎22-3794

ごみの減量、資源化にご協力ください。

「あなんごみ分別アプリ」を配信しています

家庭ごみと資源物の分別促進によるごみ減量や排出マナーの向上を図るため、スマートフォン・タブレット端末を活用した「あなんごみ分別アプリ」を配信しています。お住まいの地域の「ごみ収集日」を知らせてくれるアラート機能や、ごみ分別方法を確認できる「ごみ分別辞典」など、日々便利に使える様々な機能を搭載しています。是非ご活用ください。

【プレビュー画面】 【メニュー画面】 【ホーム画面】

① お住いのエリアを設定
 ② アラート項目を選択
 ③ アラート通知時間を設定

ごみ分別アプリ ダウンロード数 **27,265人** (令和8年3月1日現在)

iOS Android

アプリのダウンロード方法

対応端末: スマートフォンやタブレット端末等
 「App Store」、「Google Play」で「あなんごみ分別アプリ」と検索してダウンロードする。
 ※「あなん」など市の名前で検索表示されます。
 ※アプリ利用料は、無料です。
 (通信料はご負担ください)
 問い合わせは 生活環境課 ☎22-0001

①~③ アラート設定をすれば、指定時間に何のごみを出せばいいのか自動で知らせてくれます。

可燃ごみ

燃やせるごみ

台所の生ごみ 貝がら わりばし 紙の容器 おむつ 生理用品 木の枝 竹串

卵のから

★生ごみは十分水切りしてごみの重さは5kg程度 ★汚物は取り除く

★先を折って新聞紙等で包む

【無色透明袋】

古紙

【新聞紙】 新聞折込チラシは新聞紙に入っている場合も収集します

【ダンボール類】 ダンボール・紙製米袋 ★ダンボール類はビニールコーティングをしていないもの

【その他雑誌】 雑誌・本・チラシ・コピー紙

種類ごとにひもでしばり古紙収集日にお出しく下さい

- ・袋に入れないでください
- ・ひもの代わりに粘着テープを使用しないでください

雨の日でも収集できます!

粗大

電気製品・家具類・乗り物・木製品等

炊飯器 電子レンジ オープントースター 電気ポット 食器乾燥機 掃除機 扇風機 オーディオ機器

たんす、机、食器棚など いす、ソファ ベッド スプリングマットレス ドライヤー 電話機

家庭用遊具(室内ブランコなど) ベビーカー チャイルドシート 自転車(必ず「粗大」と表示) 水そう ストープ ガステーブル(レンジ) ガスコンロ

「粗大」と表示してお出しく下さい
 表示がないものは収集できない場合があります

注

リチウムイオン電池内蔵の小型家電等

小型充電式電池及びモバイルバッテリー等は、端子部やケーブルの差し込み口にテープを貼って絶縁する。下記のものには「リチウムイオン電池」と表示する。無色透明袋に入れて存在が目立つように区分して出す

●スマートフォンは、携帯電話販売店のモバイル・リサイクル・ネットワーク(MRN)で無料回収・再資源化が行われています。

ハンディーファン スマートフォン※1 携帯ゲーム機※1 電気シェーバー 加熱式たばこ 電動歯ブラシ

※1. 個人情報が含まれるものは、データを削除してからお出しく下さい。 ※2. 取り外し可能な「小型充電式電池」は、本体から取り外してお出しく下さい。

★真夏の高温・直射日光で高温になる場所には出さないでください★

リサイクルマーク

モバイルバッテリー リチウムイオン電池※2 ニッケル水素電池※2 ニカド電池※2

※電池本体や製品の側面などに上記のような「リサイクルマーク」表示があります。
 ※「小型充電式電池」は、JBRCホームページより、確認いただけます。(https://www.jbrc.com)
 ※変形又は膨張している「小型充電式電池」は大変危険ですので、環境管理事務所(生活環境課) ☎22-0001又はエコパーク阿南 環境啓発センター ☎49-5820へお問い合わせください。

【無色透明袋】

少し離して

収集できない

引っ越し 多量のごみ 増改築のごみ

タイヤ バッテリー バイク自動車部品 事業系一斗缶 消火器 プロパンガス

ブロック・瓦・石 農業・劇薬 および容器 農機具類 事業系ごみ 農業用ビニール

購入業者、専門の収集業者に引き取りを依頼してください

【家電リサイクル法対象のもの】
 テレビ、洗濯機、冷蔵庫、冷凍庫 エアコン、衣類乾燥機
 家電小売店等に回収を申込

【パソコンリサイクル法対象のもの】
 パソコン本体、パソコンモニター ノートパソコン
 パソコンメーカーに回収を申込

※ここで使用している一部イラストの著作権は、経済産業省に帰属します。